



ZERO CARBON CITY TOKOROZAWA



アンケート形式の投票について

マチごとエコタウン推進課

マチごとゼロカーボン市民会議のおこり

“人と人”、“人と自然”との絆で、
子どもたちの未来を紡ぐ エコタウン所沢



エネルギー・資源に過度に依存した
ライフスタイルの転換

2050年

2030年

達成への体制整備完了

2022年

計画改定（2カ年）

2021年

近隣5市ゼロカーボンシティ共同宣言

2020年

ゼロカーボンシティ宣言

2019年

2014年

「所沢市マチごとエコタウン推進計画」

2024年

中間改定

2011年

「マチごとエコタウン所沢構想」

東日本大震災・原発事故



市民の意見を反映させたい！

参加者一人ひとりが地球温暖化問題を自分事として捉え、議論することで、問題意識を共有すると共に、会議結果をマチごとエコタウン推進計画の改定及びゼロカーボンシティ実現に向けた施策に繋げること。

会議結果とは

- ・ 各回で出た意見

- ・ **アンケート形式の投票結果**



予定通り第4回と第5回の間で実施します！

マチごとゼロカーボン市民会議の流れ

第1回 8月21日

- ・オリエンテーション
- ・参加者交流
- ・地球温暖化について

第2回 9月25日

- ・商品選択を通してゼロカーボンを考える
- ・農・食からゼロカーボンを考える

第3回 10月23日

- ・住まいからゼロカーボンを考える
- ・エネルギーからゼロカーボンを考える

第4回 11月27日

- ・移動からゼロカーボンを考える
- ・地域での連携からゼロカーボンを考える

投票

第5回 12月18日

- ・所沢市の未来像について
- ・投票結果共有
- ・会議全体のふりかえり



2回目以降の
討論テーマを
決定

個別テーマについての対話が終了。各回の
テーマについて対話し、投票に向けて自分の
考えを確立させていく

参加者の皆さまが

自身の考えを整理し、市に示すため

所沢市が

各施策（投票項目）について、参加市民の賛同度合及び意見を把握するため

アンケート形式の投票作成の流れ



「商品選択からゼロカーボンを考える」結果模造紙



マチごとゼロカーボン市民会議（第2回）
テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

グループワーク結果の説明

0

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回）
テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

グループ1

1

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回）
テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

グループ2

2

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回）
テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

グループ3

3

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回）
テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

グループ4

4

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回）
テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

グループ5

5

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回）
テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

グループ6

6

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回）
テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

グループ7

7

マチごとゼロカーボン市民会議（第2回）
テーマ：商品選択からゼロカーボンを考える

グループ8

8

模造紙をスライド資料（公開資料）に整理

- ・ **各テーマごとに設問（施策）を整理**
 - **1テーマにつき7問程度**

[各設問毎に]

- **5段階で設問（施策）を評価**
- **設問（施策）に対する自由記述**

[各テーマ毎に]

- **最も優先すべきと考える施策を1つ選択**

投票のイメージ（5段階での評価と自由記述）

全グループの意見を再度カテゴリ別に精査して項目をたてました。

テーマ1『商品選択から考えるゼロカーボン』

1. 容器包装や使い捨て製品が少なく、資源を大切に利用する。

スーパーマーケットなどで商品を購入する際、プラスチックなどの容器や包装のない商品（例えば、量り売りや裸売り）、もしくは容器や包装の少ない商品（例えば、詰め替えやあらかじめ大容量の商品）を選択できるようにする。また、紙のように容易にリサイクルできるものも使用量を削減する（ペーパーレス化する）。日常生活の工夫（例えば、マイ箸、マイボトル、エコバッグなどの利用）に加え、商品を購入する際にはレジ袋やカトラリーなどをできるだけ控えるようにする。加えて、長く使うことができる商品、または必要な商品だけを購入することから大量生産・大量消費にならないようにする。

皆様に書いて頂いたふせん1枚1枚を基に文章を作成致しました。

1 推進すべきでない 2 とくに推進すべきではない 3 これまでと同じでよい **4 推進すべき** 5 積極的に推進すべき

この施策を進めるにあたり、お気づきのことがあれば記載ください（自由記述）。

この設問項目について何かございましたら、自由にご記入ください。

投票のイメージ（最優先施策の選択）

テーマ1『商品選択から考えるゼロカーボン』では投票項目1～3がありました。これら投票項目1～3のうち、最優先すべきと考える施策はどれかを書いてください。

最優先すべき施策は 数字 です。

各テーマごとに最も優先すべきと考える施策をご選択ください。



今後の流れ(予定)

11月28日～12月5日 投票項目の作成及び送付

12月5日～12月13日 投票回答期間



12月18日
第5回

投票結果(速報版の共有)

審議会に提出する資料の作成

2月上旬
環境審議会

会議結果の報告、計画への反映審議

回答方法1：インターネットにて回答

- ・メールにて回答用のURLを送付いたしますので、URLからアクセス頂き回答をお願い申し上げます。

回答方法2：紙面にて回答

- ・郵送にて回答表を送付します。回答の上、ご返送ください

本日のアンケートにて回答方法の選択をお願い致します。